

## 第7 2回近畿中学校総合体育大会バドミントン競技 大会参加心得

近畿中学校体育連盟バドミントン専門部

1. 本大会は、2023年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、本大会運営規程、公認審判員規程により行う。（公財）日本バドミントン協会諸規程集 2022-2023(赤本)を熟読のこと。また、近畿中学校バドミントン大会の大会要項、参加心得を熟読の上参加すること。
2. 第1日目の団体戦、第2日目の個人戦の両日とも、開始式は行わず、観覧席に座った状態での諸注意を行う。
3. 団体戦の選手変更および監督・マネージャー・コーチの変更については、負傷・疾病などやむを得ない場合のみとし、監督会議開始前（9時）までに変更届によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。なお、追加は認めない。
4. 団体戦でベンチに入れるのは申込書記載の監督・選手・マネージャー・外部コーチのみとする。
5. 監督・マネージャー・外部コーチは、マッチにふさわしい服装で臨むこと。例えば、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミュダ、ショート、スリッパ、サンダルは禁止とする。（公認審判員規程第3条第5項（6）参照）。監督、マネージャー、外部コーチはIDカードをつけること。
6. コーチ席について  
コート後方に2席準備するコーチ席には、監督とマネージャー・外部コーチ・選手のいずれか1名が入ることができる。
  - (1) 監督は必ずコーチ席に座ること（外部コーチのみの着席は、コートを開く場合以外認めない。）
  - (2) 団体戦で2コート以上に開く場合があっても、申込書記載以外の大人はベンチ及びコーチ席に座ることができない。
  - (3) コーチ席に生徒が入る場合は、IDカードを着用すること（当該チーム以外の生徒は入れない）。
  - (4) 個人戦の外部コーチは、1チーム男子申込書につき1名、1チーム女子申込書につき1名に限る。ただし男女同一チームで、同一人物が外部コーチを兼任することは認める。
  - (5) インプレーでない時にアドバイスできるのは、コーチ席着席者のみである。
  - (6) 選手のチェンジエンズに合わせて、コーチ席着席者も移動する。
7. フロアーに入れるのは、競技者（監督・コーチも含む）、審判員、大会役員、大会本部で許可を得た者のみである。フロアーでの、競技者による携帯電話を始めとするモバイル機器の使用及び撮影を禁止する。
8. 選手は背面に、学校(チーム)名と選手名の入ったゼッケンをつけること。上衣の背面中央に必ず中学校(チーム)名及び姓を日本文字(楷書)で明記(上段:学校(チーム)名、下段:姓)し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。チーム内に同姓がいる場合には名前の一文字目を小さく入れること。ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm、横30cmの大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)その他、日本中体連バドミントン競技部の申し合わせ事項に準ずる。

9. 競技中色付き着衣を使用する場合は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。着衣表示については、（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但し、ウェアの表示については、一部、（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。防汗や整髪のために、ハチマキの使用は認めるが、体裁良く結ぶこと。インナーについては、露出する場合は、審査合格品とする。儀礼（開閉会式、試合入退場・あいさつ時）の際は、上衣の裾は下衣の中に入れること。
10. 競技中の給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得ること。容器については蓋付きのものとし、倒れてもこぼれないものを使用すること。
11. コートサイドに荷物を入れるカゴは準備しない。荷物は各自で用意した袋にすべて入れておくこと。
12. 試合球は3銘柄(ヨネックス・ニューオフィシャル、ゴーセン・ダイヤモンド、ビクター・マスターエース)を使用し、室温にあったものとする（同じ試合は同じ種類を使用）。
13. 試合進行は、タイムテーブル通りを原則とする。本部よりコールのあったチーム・選手は速やかに入場してコートに整列すること。なお、試合の進行状況により、コートを変更して試合を行うことがある。
14. 試合が連続することになった場合は原則として試合終了後15分の間隔を置き、次の試合を始める。
15. 団体戦の初回戦(試合番号8まで)のみ、第2ダブルスまで試合を行う（メンバー変更なし）。それ以降は打ち切りとする。
16. 朝の公式練習の他、試合の前に3分間の練習を認める。シングルスの場合は対戦相手同士での練習とする。
17. 審判員の構成は、主審と線審2名とする。サービスジャッジは原則として配置しない。
18. サービス時の1. 15m対応として、ポールにテープを巻く。
19. 選手は試合開始・終了時に、主審（サービスジャッジ）にもあいさつをするよう心掛けること。
20. オーダー用紙は全チームに4試合分ずつ配布する。不足の場合は、本部席まで取りに来ること。
21. オーダー用紙の提出については、本部より放送で指示する。なお、初回戦にあたっている学校は、朝の公式練習終了後ただちに提出すること。
22. オーダーは、オーダー交換所（本部席横）で両校の監督から同時に受け付け、交換する。
23. オーダー交換後、登録以外の選手の記載が判明した場合、その対抗戦は試合結果にかかわらず相手方の勝ちとする。
24. 冷房を稼働するが、昼食（弁当）の管理及び食中毒には、各チームで充分注意すること。また、熱中症などに充分留意すること。
25. ベンチへの扇風機の持ち込みは許可しない。うちわは認めるが、うちわを叩いての応援は認めない。